岩盤ボーリング柱状図

調査名	一般国道 １８４号 道路改良事業に伴う業務委託（地質調査）
事業・工事名	
調査目的及び調査対象	道路　トンネル・地下空洞

ボーリング名	BV-4	調査位置	広島県尾道市門田町地内	北緯	34° 24′ 56.0753″
発注機関	広島県東部建設事務所　三原支所	調査期間	令和4年 8月 1日～ 令和4年 9月 5日	東経	133° 10′ 58.7598″
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 74.11m	角度	180°上 90 下 0° 0°	方向	北 0° 270°西 90°東 180°南
総削孔長	45.00m	地盤勾配	16° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦地下工機D-1型 / エンジン：ヤンマーディゼルNFD-13 / ポンプ：東邦地下工機BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名（模様）	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 (cm) / RQD (%)	記事	孔内水位／測定月日
	73.81	0.30		表土	黒褐									
1				風化花崗岩	淡褐灰	w3	h2	B	Ⅱ	b	CM	42[57](100) 10[10](100) 65[65](100) 31[31](100)	礫混じり砂状を呈する。 花崗岩の風化部と未風化部が交互に出現する。 未風化部のコアは棒状コアとして採取され、非常に硬質である。 風化部は軟質であり、指圧にて容易に砕けける。 風化部は岩芯まで風化しているが、岩石の組織は認められる。	
2														
3														
4														
5												0[0](100) 39[63](100)	未風化部のコアは、ハンマーで叩くと金属音を発する。 玉ねぎ状風化の形態を示す。	
6														
7					茶褐							13[23](100) 42[60](100)		
8												45[60](100)		8/8 8.80
9	65.31	8.80		風化花崗岩	茶褐灰	w4	h2	C	Ⅲ	d	CL	13[23](100)	GL-9.50m付近まで礫混じり土砂状を示す。	
10												13[13](100)	全体的に風化し、表面は茶褐色となる。 主として短柱状コアとして採取される。	
11												14[36](100)	不規則な亀裂が発達し、亀裂面は褐色を呈する。	
12												10[10](100)	岩片はハンマーで叩いて容易に砕ける。	
13												7[0](100)	所々で未風化部が有り、コアは硬質となる。 表面は風化し、ざらついている。	8/9 13.15
14														
15												15[26](100) 6[0](100)	GL-13.50m付近に高角度の亀裂が認められる。 部分的に潜在亀裂が認められる。	
16	58.31	15.80		風化花崗岩	茶褐	w5	h2	E	Ⅴ	d	DH	5[0](100)	岩芯まで風化している。 礫混じり土砂状を呈する。	
17	57.11	17.00		風化花崗岩	茶褐灰	w4	h2	C	Ⅲ	c	CL	15[15](100)	短柱状コアとして採取される。	
18												16[16](100)	岩片は硬質である。 表面は風化し、茶褐色となる。	8/10 18.40
19												11[11](100)	亀裂が発達し、亀裂面は褐色となる。	
20												24[24](100)	GL-18.00m～-18.80m間はCMクラスの硬さを有する。	
21												10[10](100)	GL-19.40m付近は、コアはやや軟質となる。	
22												19[42](100)	GL-20.60m～-20.90m間及びGL-22.20m～-22.90m間はCMクラスの硬さを有する。	8/11 22.40
23	51.11	23.00		風化花崗岩	茶褐灰	w4	h2	C	Ⅲ	c	CL	10[20](100)		
24												7[0](100)	岩片は硬質である。	
25													表面は風化し、茶褐色となる。	

標準貫入試験

深度 (m)	N値	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
1.15	27	27 / 300		
1.45				
2.00	50以上	50 / 10	10	
2.01				
3.15	50以上	50 / 200	200	
3.35				
4.15	50以上	50 / 180	180	
4.33				
5.00	50以上	50 / 40	40	
5.04				
6.10	50以上	50 / 80	80	
6.18				
7.00	50以上	貫入不能		
8.00	50以上	貫入不能		
9.05	50以上	50 / 70	70	
9.12				
10.05	50以上	50 / 50	50	
10.10				
11.10	50以上	50 / 40	40	
11.14				
12.00	50以上	50 / 20	20	
12.02				
16.15	50以上	50 / 260	260	
16.41				
17.10	50以上	50 / 50	50	
17.15				
18.00	50以上	50 / 10	10	
18.01				

原位置試験	室内試験	削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削孔水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
		8/1	60	HW/DI	10	60	1	W3 12	12	
		8/3								
エラスト		8/4	100	HW/DI	10	180	1	W3 8	8	
エラスト		8/6								
エラスト		8/8								
エラスト		8/9								

26			風化花崗岩	茶褐灰	w4	h2	C	Ⅲ	c	CL	13[27](100)	不規則な斜め亀裂が発達する。 亀裂面は褐色となる。 GL-24.90m付近は流流入粘土を挟む。	
27											14[24](100)		
28											14[27](100)		
29											13[13](100)		
30											10[10](100)		
	43.61	30.50									10[10](100)		8/17 30.90
31			風化花崗岩	茶褐	w5	h2	D	Ⅴ	d	DH	7[0](100)	コアは軟質である。 GL-31.50m～-32.60m間は破砕質で礫混じり土砂状を呈する。	
32											11[11](101)	岩芯まで風化しているが、岩石の組織は認められる。	
	41.51	32.60											
33			風化花崗岩	淡褐灰	w5	h2	C	Ⅳ	d	CL	14[24](100)	全体的に変質作用を受けており、白濁化している。 短柱状～岩片状コアとして採取される。	
34											11[11](100)	コアはハンマーで叩くと容易に砕ける。	
	39.11	35.00											
35			風化花崗岩	茶褐灰	w3	h2	C	Ⅲ	c	CL	14[28](100)	GL-36.0m付近まで変質作用を受けている。 短柱状コアとして採取される。	
36											11[22](100)	岩片は硬質である。	
37											14[14](100)	コアはハンマーで叩くと金属音を発する。	
38											18[31](100)	表面は風化し、ざらついている。	9/ 8 38.45
39											11[11](100)	GL-37.50m～37.70m間及びGL-38.40m～38.60m間は縦亀裂が発達している。	
	34.31	39.80											
40			風化花崗岩	茶褐灰	w3	h2	B	Ⅲ	c	CL	15[28](100)	短柱状～一部棒状コアとして採取される。 岩片は硬質で、ハンマーで叩くと金属音を発する。	
41											21[33](100)	不規則な亀裂が発達し、亀裂面は褐色となる。	
42											23[54](100)	GL-44.40m～-44.70m間は縦亀裂が発達している。 所々に潜在亀裂が発達している。	9/ 9 42.55
43											14[28](100)		
44											14[24](100)	部分的に未風化部が有り、硬質である。	
	29.11	45.00											
45													
46													
47													
48													
49													
50													

エフスト	25.60 密度 圧裂 25.80																	
	27.60 密度 一軸 超音波 27.75	100	86	ケーシング	HW/DI	10	180	1	W3/8	8								
		90			S/MC	10	60	1	W3/12	12								
					HW/DI													
	38.00 密度 一軸 超音波 圧裂 38.85	100	66		HW/DI	10	180	1	W3/10	10								